

平成 25 年第 4 回太良町議会  
(定例会第 4 回)

一 般 質 問 通 告 書

太 良 町 議 会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
11. 26	1	田川 浩	<b>1. 定住促進について</b> 人口減少問題対策は喫緊の課題と考える。その対策の一つである定住促進策について問う。 (1) 以前、定住促進をはかるための住居の確保策として「空き家バンク」の活用を示唆されていたが、その設置と結果についてはどうだったのか。 (2) これからの住居の確保策として、どのような対策を考えているのか。	町 長
			<b>2. 公有財産の活用について</b> 自主財源比率の低い本町にとって、公有財産の活用は有効な手段だと考える。その中で、町有地の中でも国道沿いの遊休地の活用について問う。 (1) 油津地区の元多良交番跡地の活用については、どう考えているのか。 (2) 亀ノ浦地区の元中嶋医院駐車場跡地の活用については、どう考えているのか。	町 長
			<b>3. 公共施設の更新問題について</b> 高度成長期に建設された公共施設（ハコモノ）の大量の更新が将来的に訪れるのに伴い、各自治体が公共施設を一元的に把握管理し、その統廃合や更新計画をまとめた「公共施設白書」の作成が自治体単位で行われている。これは、本町においても有益な事業だと考える。 (1) 本町で公共施設を一元的に把握管理できるような資料はあるのか。 (2) 今後、このような白書を作成する計画はないのか。	町 長
11. 28	2	牟田 則雄	<b>1. 町の活性化について</b> (1) 直近3年くらいの生産高の動向は。 (農業、漁業、商工部門) (2) 各産業の活性化に向けての対策は。 (特に1次産業について、今年のみカンの値動き等含めて)	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
11. 28	3	平古場 公子	<b>1. 第4次総合計画について</b> 健やかに暮らせる福祉のまちづくりについておたずね します。 すべての住民が健康で元気に暮らせるよう「自分の健康 は自分で守る」ことを基本とし、地域、行政、医療機関な どと連携し、健康に関する教育、指導、相談などの体制を 整え、住民が主体となる健康づくりを推進します。とあり ますが、 (1) 過去3年間、特定検診、他、各検診の受診率の結果 をおたずねします。 (2) 女性のがんの死亡者、高い順からおたずねします。 又、男性もおたずねします。 (3) 精神保健対策の推進として心の病気の知識の普及に 努めます。ということですが、どのような施策を行わ れましたか。 (4) 町民に身近な医療を行う「かかりつけ医」の定着に よる一次医療を推進します。とありますが、どのよう にして推進を図られていますか。	町 長
			<b>2. 協働の町づくりについて</b> 区長会の視察研修時にそば作りについて研修をされま したが、同行された町長は行政の携わりについてどのよう に感じられたのかおたずねします。	町 長
11. 28	4	久保 繁幸	<b>1. 諫早干拓開門について</b> 諫早湾干拓潮受け堤防排水門の開門判決が福岡高裁と 長崎地裁の相反する司法判断が示されたが、本町として 国、県へ今後どのような対処をしていくのか問う。 (1) 仮処分への異議申し立てをするのか。 (2) 今後の開門調査への動向はどうするのか。 (3) 国が提訴した場合の後はどうなるのか。 (4) 開門期限を守らない場合どうなるのか。	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
11. 28	5	坂口 久信	<b>1. 若者定住対策について</b> (1) 若者に対する起業支援対策は。 (2) 意欲ある若者に町の業務を一部委託できないか。	町 長
			<b>2. LED対策について</b> (1) 町内の企業等に対して、LED対策補助はできないか。	町 長
			<b>3. 観光について</b> (1) アジア圏内の観光客の取り込みをどのように考えているのか。	町 長